

TOKYO TOBIHINO ROTARY CLUB



会長 小島 明



幹事 朝倉邦雄

国際ロータリー第2750地区 多摩南グループ

東京飛火野ロータリークラブ

会長テーマ「原点に立ち戻り、奉仕の在り方を考えよう」



世界へのプレゼントになろう

RI会長 K.R. “ラビ”ラビンドラン

2015▶16 Weekly Report vol.28-29

2016年 3月8日 (火) 第1288回 合同献血例会 於：高幡不動尊境内

深刻な血液不足の中で、飛火野・日野クラブの社会奉仕活動 「献血例会」が行なわれた。

ご存じですか。この10年間で10代の献血者数が30減っている事を。今後更に減少するといわれています。FM東京でも夜の放送で若い人の献血が同様に減っていると伝え、若者に献血を呼び掛けています。本日も道路で呼び掛けましたが、関心をもっていても呼び掛けに応える人ほとんどなかったです。

こうして献血事情から、今、全国で血液を待っている患者さんの求めに十分応える事ができていません。献血例会はこのような現状の中で行なわれる貴重な機会になっています。

日赤のイメージキャラクター「けんけつちゃん」が「一人ひとりの愛が、大切な命を守ります。」「みんなの優しさを 分けてください!」と大きな瞳で呼び掛けています。

献血された血液は、献血車・献血ルームから血液センターに送られ厳しい検査を行い、赤血球・血漿・血小板といろいろな成分に調整され患者さんの症状に合わせ必要な成分だけが輸血されます。献血は、いまず輸血を必要とする患者さんに“より安全な血液”の提供が目的です。検査を目的で会場を訪れる人がおりますが、止めて下さいと日赤が注意を呼び掛けています。血液センターはご希望の方に、献血者の血液検査（生化学検査）を行いますので、献血者が体の健康状態を把握することができます。血液型も判定します。結果は本人にのみお知らせするようになっています。血液検査で、自覚症状がなく自分では全く気付かなかった病気が見つかり、早く適切な治療を受けることで大事に至らなかったケースも数多く見られます。



「献血例会」は、年間を通し両クラブにとって春の大きなイベントです。今年は飛火野RC担当。奉仕プロジェクト委員会生沼委員長・会長を初めとしてメンバー日野クラブ社会奉仕委員会とメンバーが早朝から準備に当り、境内入口に看板を設置・テントを設営・机・椅子を並べ、日赤の献血車が到着して準備完了。通行人へ協力の呼び掛け、献血車の側に張られたテントで来場される献血者を迎え、日赤の担当窓口へ案内が任務ですが、公共イメージアップの活動として地域・市民にアピールできる社会奉仕プログラムです。

昨日の雨の後、曇天でも朝から気温が上がり、午前は10時～11時45分まで、昼食休憩後、午後は1時～3時30分まで行われた。

今年も、皆様にご協力いただき、「優しさ」をいっぱいいただきました。奉仕活動に当られた両クラブの皆様本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

★3月8日東京都赤十字血液センターから、当日の申込者数49名 献血者42名 200ml献血7名 400ml献血35名と実施報告が届きました。

▼献血関連記事▲

●8月21日は、1964年8月21日日本政府が「輸血用血液を献血により確保する体制を確立」する閣議決定したことから「献血の日」となる。2005年「採血及び供給あっせん業取締法」が名称を「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」と大幅に改正され、今日の献血の法的根拠になっている

●6月14日は世界献血者デーです。命を救う血液という贈り物を無償で献血してくれる献血者に感謝する日です。

●血液製剤について、先に化血研（化学及血清療法研究所）の血液製剤不正製造が報じられました。信頼を損ねた代償として、厚生労働省は血液製剤の原料となる献血血液の配分量を28年度は今年度比に比べ4割少なくすると発表しました。貴重な血液に対する不正製造にペナルティです。



出席報告	総数	出席	MU前	MU後	欠席	出席率
第1288回	27	19	6	0	2	92.59%
第1286回	27	27	0	0	0	100%

ニコニコBOX

本日0円 累計890,141円
本年度目標額1,200,000円 達成率74.2%

※今週のメイクアップ 黒川さん 水野さん 志野さん 平さん
小高さん 渡邊さん

※先々週の後メイクアップ なし

▼トピックス

- 1.3月6日広島サンフレッチェの佐藤寿人選手、名古屋戦で今季初ゴールを挙げ通算158得点として最多得点記録を更新
- 2.3/6クアランプールで行なわれた世界卓球選手権団体で女子は2大会連続、男子は39年振りに銀メダル。
- 3.3月11日は東日本大震災から5年、6日の日曜日は各地で追悼の儀式が行なわれた。
- 4.6日のNHKスペシャル「被ばくの森はいま」で、動植物にチェルノブイリと同じ放射能汚染と思われる事態が起きているとレポートがありました。「目に見えない恐怖」が現実化しています。

事務局：東京都日野市神明4-22-13スペースブロンコ1F 〒191-0016 TEL 042-583-6434 FAX 042-583-6435 例会場：高幡不動尊客殿
会長：小島 明 幹事：朝倉 邦雄 副会長：馬場 弘融 クラブ広報委員会委員長：藤野 益夫

印刷所 (株)アド・スクリーンサービス ☎042-586-1378